

分析項目

	水田	水稲育苗	畑作	露地野菜	施設野菜	野菜育苗	草地	花卉	その他
pH	●	●	●	●	●	●	●	●	●
EC	●	●	●	●	●	●	●	●	●
有効態磷酸	●	●	●	●	●	●	●	●	●
交換性石灰	●	●	●	●	●	●	●	●	●
交換性苦土	●	●	●	●	●	●	●	●	●
交換性加里	●	●	●	●	●	●	●	●	●
可吸態珪酸	●	×	×	×	×	×	×	×	×
磷酸吸収係数							▲		
塩基交換容量(CEC)			●	▲	▲	▲	▲	▲	
熱水窒素	×	×	●						
培養窒素	●	×	×	×	×	×	×	×	
硝酸態窒素							▲		
可溶性銅			▲	▲	▲	▲	▲	▲	
可溶性亜鉛			▲	▲	▲	▲	▲	▲	
易還元性マンガン	▲	×	×	×	×	×	×	×	
交換性マンガン	×		▲	▲	▲	▲	▲	▲	
熱水可溶性ホウ素			▲	▲	▲	▲	▲	▲	
石灰・苦土比	●	●	●	●	●	●	●	●	●
苦土・加里比	●	●	●	●	●	●	●	●	●
磷酸・苦土比	●	●	●	●	●	●	●	●	●
塩基飽和度			●	▲	▲	▲	▲	▲	
石灰飽和度			●	▲	▲	▲	▲	▲	
加里飽和度			●	▲	▲	▲	▲	▲	
苦土飽和度			●	▲	▲	▲	▲	▲	

仕様

土壌サンプル項目	生産者・圃場番号(所属団体・地区) 予定作物 土壌種・土性・腐食・採土深・生育の状況 堆肥：投入量、単年・連用区分
土壌診断	土壌診断・pH矯正土壌改良剤判断 ・診断基準：基準名(畑作・野菜等)により登録 ・石灰CEC判断対応 ・選択8項目バランス円グラフ表示
施肥設計	施肥標準・施肥対応により改善施肥量を算出 ・施肥標準：施肥標準名(作物ごと)により登録 ・施肥対応：施肥対応名(作物ごと)により登録 EC窒素判断、施用率・現物指定対応 ・単位：kg/10a
施肥例	改善施肥量に対する施肥量・価格算出 ・肥料銘柄(作物ごと)登録したものから抽出 ・単位：kg/10a
堆肥減肥	堆肥による減肥可能量を加味した施肥設計 ・輪作体系に基づく初年度から3年分の施肥設計・施肥例を作成 ・堆肥銘柄登録 堆肥名、現物成分量、各年の肥効率 ・輪作体系登録 対応作物：小麦(春撒・秋撒) てん菜(移植・直播) 馬鈴薯(食用・加工・澱原) 大豆 主要作物3輪作および大豆を含む4輪作 ※導入時にユーザーの現状に合わせて初期設定 (オプション)
請求内訳書	請求作・請求区分(価格設定・無料対応)により請求先別料金内訳書を作成

堆肥活用 農業クラウド連動 新基準対応 土壌診断・施肥設計システム



圃場アテンドシステム 環境保全型精密農業 経営アテンドシステム

現場データ集約 バラツキ解析・品質・収量の高次安定・コスト低減のためのテクノロジー開発 現場ヘフィードバック

生産性に資する現場システムの実装〈付加価値基盤〉

圃場計測	圃場センシング	肥培データ集約	生育センシング	可変施肥	土壌作物分析	センシング収穫

<p>圃場の力を高める物質循環事業 有機質・微生物活用知見実証</p>	<p>●G-PAD 圃場計測 圃場の外周をGPSで測定し、作付面積をGPSデータに計測し、現場で高精度の計測結果を把握できます。</p>	<p>●可変施肥システム 圃場データを基に肥料散布量を自動調整し、肥料コストを削減し、収量を最大化します。</p>	<p>●収穫センサー搭載コンバイン センサーで傾斜・接地・水分・収量をリアルタイムで計測し、収穫効率を向上させます。</p>
<p>肥効発現型施肥設計 本カタログシステム 可変堆肥散布</p>	<p>●空撮画像接合サービス FOVによる高精度な位置情報と空撮画像を接合し、圃場の状況を把握し、作業効率を向上させます。</p>	<p>●低投入持続型農業の実証 自動運転・可変対応システムにより、作業効率を向上させ、コストを削減し、持続可能な農業を実現します。</p>	

堆肥活用・農業クラウド連動・新基準対応 土壌診断・施肥設計システム



【柔軟でユーザーフレンドリー】

- 分析値より「土壌診断・施肥設計案」を自動作成します。自動作成するための診断基準、施肥標準、施肥対応はユーザーが自由に設定でき、新たな作物の登録や、特徴ある作物の基準値・施肥設計の新規作成が簡単な操作で可能。(ベースは北海道施肥ガイド2015)

【環境保全型営農のための化学肥料低減・堆肥活用、計画的営農】

- 輪作体系に基ずく3年分の施肥設計案作成。
- 堆肥の肥料代替え成分の3年肥効率登録で各年減肥可能量を計算。
- 施肥設計は、ユーザー銘柄指定可能。また、作物ごと登録の肥料より窒素基準で低価格順に3銘柄選定。

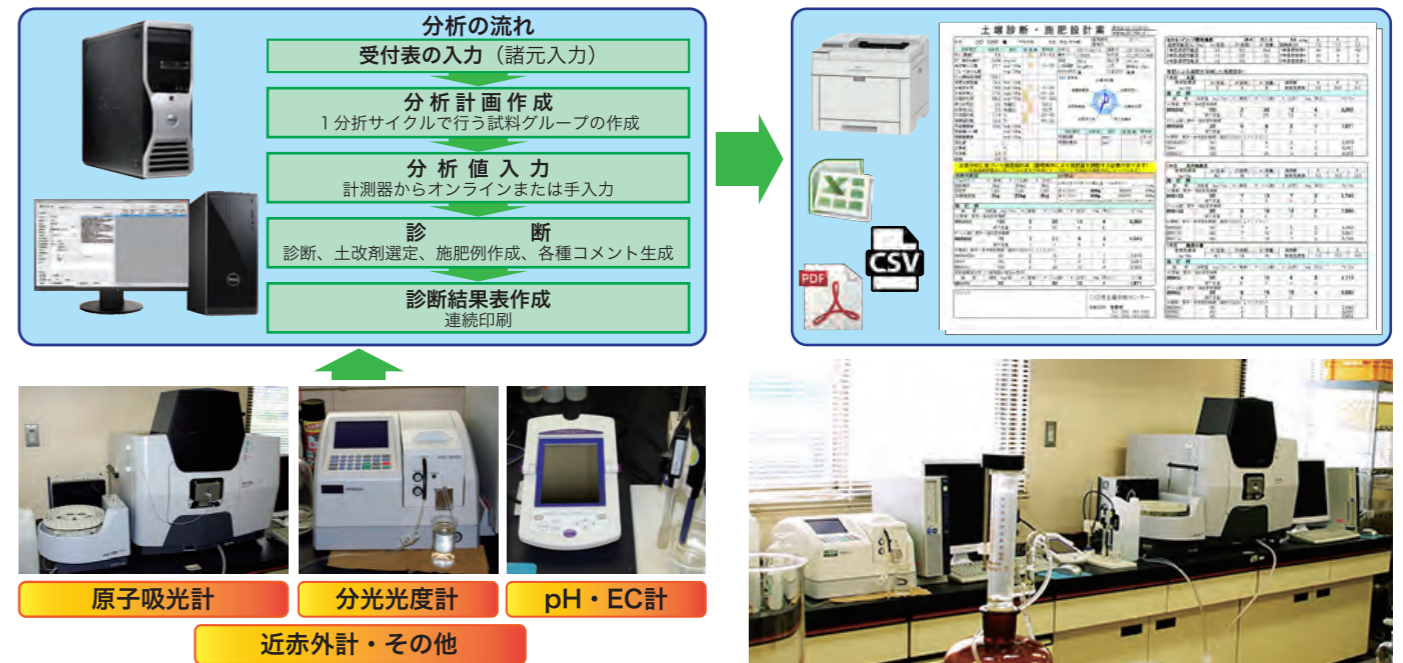


堆肥製造・生育調査の取組みから生まれた土壌診断

【情報の総合的管理による営農マネジメント】

- 農業クラウド圃場管理システム連動により圃場・農作業履歴・肥料・農薬散布履歴などの情報と共に営農マネジメントに活用可能。
- 各団体農業管理マップ連携のための各種エクスポート機能。
- 土壌診断請求内訳書作成機能で請求処理の作業を軽減。

土壌診断・施肥設計システム



土壌診断・施肥設計案

氏名	OO 〇〇 殿	予定作物	大豆:大豆(その他)	圃場番号	21-1
分析項目	分析値	単位	低 適 高	基準値	分析日
PH (酸度)	5.6			5.5~6.5	2017/04/12
EC (電気伝導度)	0.08	ms/cm			採取日
有効態りん酸	27.1	mg/100g		10~30	2013/04/09
ブレイ法りん酸		mg/100g			農家コード
りん酸吸収係数	1821				10003
塩基交換容量	18.3	me/100g			地区名
交換性加里	19.6	mg/100g		15~30	〇〇市〇〇地区
交換性苦土	17.0	mg/100g		25~45	面積
交換性石灰	58.3	mg/100g		170~350	60 a
苦土加里比	2.0	当量比		2以上	土壌種類
石灰苦土比	2.5	当量比		6以下	火山性土
石灰飽和度	11.4	%		40~60	土性
塩基飽和度	18.3	%		60~80	砂壤土 (SL)
可給態窒素	10.0	mg/100g			排水の良否
可給態けい酸		mg/100g			普通
硝酸態窒素		mg/100g			生育状況
仮比重					普通
全窒素		%			
全炭素	2.8	%			
腐植	4.8	%			

土壌診断
基準値に基づく低・適・高と分かりやすい円グラフ表示

堆肥名	〇〇調整堆肥	単年投入量	5.0 t/10a	N	P	K	
減肥可能量(kg/10a)	N(窒素)	P(リン酸)	K(加里)	現物成分%	1.8	1.5	1.0
1年目減肥可能量	3.6	15.0	50.0	1年目肥効率%	40	20	100
2年目減肥可能量	1.8	0.0	0.0	2年目肥効率%	20	0	0
3年目減肥可能量	0.9	0.0	0.0	3年目肥効率%	10	0	0

堆肥による減肥を加味した施肥設計						
1年目 大豆	改善施肥量	N(窒素)	P(リン酸)	K(加里)	減肥前改善施肥量	N P K
kg/10a	2	5	0			2.0 20.0 8.0

施肥例						
銘柄	施肥量 (kg/10a)	N (窒素)	P (りん酸)	K (加里)	Mg (苦土)	円/10a
N(窒素) 基準~指定肥料銘柄						
BBS202	100	2	30	12	4	9,355
		過不足量	0	25	4	
P(りん酸) 基準~指定肥料銘柄						
BBS202	20	0	6	2	1	1,871
		過不足量	-2	1	2	
N(窒素) 基準~参考肥料銘柄 (選択の目安にしてください)						
BBS660Zn	30	2	8	3	1	2,979
S644	30	2	7	4	2	3,261
BBS202	100	2	30	12	4	9,355

施肥設計
堆肥の肥効を加味した施肥設計と肥料量・価格の計算

農業クラウド営農管理システム



作業履歴

土壌図(農研機構「全国デジタル土壌図」)

気象情報

各種農地マップシステム

